

湯田ダムだより

平成29年9月

北上川ダム統合管理事務所
湯田ダム管理支所

たくさんの来場ありがとうございました！

錦秋湖大滝サマーLIGHTフェスティバルinにしわが

8/11(金)・12(土)に『錦秋湖大滝サマーLIGHTフェスティバルinにしわが』と銘打ち、湯田貯砂ダムの15周年を記念したイベントを行いました！2日間とも11：30～開始でしたが…準備中から会場はたくさんの来場者様でいっぱい！船での湖上体験と釣り体験には長い列を作っていただき、大盛況でした♪1日目は炎天下の中、2日目は雨の中イベントに来てくれた方は、北は北海道から！南は沖縄！2,400人以上の方々にご来場いただくことができました！ありがとうございました！



イベント中をパチリ☆フォトアルバムコーナー



待望の新ダムカード！『湯田貯砂ダムカード』登場！



全国初の貯砂ダムカードが、8月からJRほっとゆだ駅向かい『湯夢プラザ内観光案内所』で配布を開始しました！カードを提示すると、道の駅錦秋湖や湯夢プラザ店舗で割引特典が受けられます！

★湯夢プラザ内観光案内所アクセス★
岩手県和賀郡西和賀町川尻40地割73-11
TEL：0197-81-1135

東北縦貫自動車道 湯田ICから車で約5分
JR東日本北上線 ほっとゆだ駅から徒歩約1分



【9月は防災月間】ダム職員が教える！ 湯田ダムの効果と普段からの備え

みなさまは、近年増加する大雨に対し、どのような備えをお考えでしょうか？ダムがあるから大丈夫？本当でしょうか？ここでは、湯田ダムの大事な役割である「洪水調節」の実例を基にした洪水に対する備えについて、お話ししたいと思います。

【実例：平成29年8月24日～25日 低気圧】

つい先月の末の話です。前線を伴う低気圧が日本海側から太平洋へ抜けた影響で、大気が非常に不安定な状態が続き、湯田ダム流域でも非常に強い雨が降りましたが、湯田ダムでは、**夏場あらかじめ水位を下げた容量**で、このような操作を行い、**下流の水位を低下させました**。これを「洪水調節」と呼びます。



8月24日 16:00
(貯水位EL220.13m)

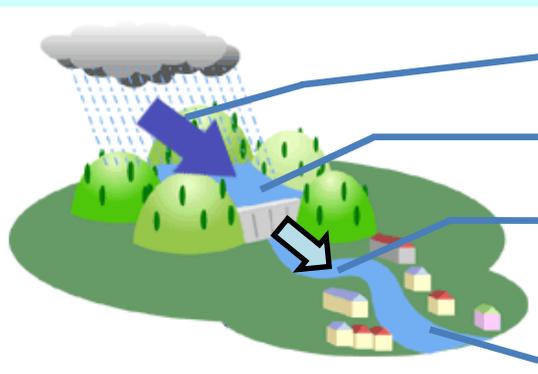
8月25日 13:30
(貯水位ピーク
EL229.62m)

【高下雨量観測所】

1時間に50mm

3時間で100mm(観測史上最大)

24時間で300mm



1,182m³/秒が流入したが
(1秒で25m³フル3杯分)

ダムで、**813m³/秒**を貯め
(1秒で25m³フル2杯分)

392m³/秒を流したことで
(1秒で25m³フル1杯分)

この洪水で湯田ダムに貯めた水の量は、なんと**2,651万m³**
(25m³フル66,275杯分)
(東京ドーム21個分)

約0.8mの水位を低下させました。

しかし、ダムに貯められる量も【限界】があります。「ダムがあるから大丈夫」ではありません！！

仮に、想定以上の大雨が降った場合、ダムから水が溢れてしまい、ダム自体が非常に危険な状態になります。その時は、**入ってくる水の量と同じ量を非常用の洪水吐きから下流に流すため、「ダムが無い川と同じ状態になり」、下流河川は「非常に危険な状態」になります。**



【迅速な避難が必要です！！】

この放流が行われた場合、下流河川に**大きな被害が予測されますので、自治体の判断により避難勧告等が発令されます。普段からハザードマップなどをご確認いただき、いつでも避難できるような備えをお願いします。**

この現実を伝えるため「下流住民と水害に関する勉強会」を行いました！

湯田ダムでは、9月2日(土)に北上市総合防災訓練と連携した実践的な避難訓練とダム模型などを用いた下流住民と水害に関する勉強会を実施しました。

この勉強会は、**完成から50年以上経過する湯田ダムの流域住民の水害に対する意識を高め、確実な避難行動につなげるねらいで開催しました。**

当日は、ダムのサイレンを鳴らし、スピーカ放送で実践的な避難訓練が行われたほか、職員手作りのダム簡易模型を用い、ダムがあっても、貯められる量には限界があり、それを越えた大雨が降った場合は、ダムに入ってくる量と同じ量の水を流す。という現実をご理解いただき、速やかに安全な場所に避難する必要があることをご説明しました。



簡易模型による対話式の説明

編集後記

9月に入りましたね！9月は私の誕生日！また1つ歳をとりました。昔は待ち遠しかった誕生日ですが、今は歳をとることが嫌です(-_-)でもお酒が飲めるようになったのだけは嬉しいですね！誕生日は飲むぞー！（羽）



発行

北上川ダム統合管理事務所 湯田ダム管理支所
〒024-0341 和賀郡西和賀町杉名畑44地割162-15
TEL：0197-74-2011 FAX：0197-74-2013
ホームページ： <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>